年　　月　　日

参考様式

**解体等工事に係る事前調査説明書 兼 保存書面**

①発注者　住所

氏名（法人にあっては名称及びその代表者の氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様

住所

氏名（法人にあっては、名称及びその代表者の氏名）

電話番号

②元請業者

大気汚染防止法第18条の15第1項及び第3項（第4項）に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明・記録するとともに工事後3年間保管します。

|  |  |
| --- | --- |
| ③解体等工事の場所・工事名称 | 工事場所： |
| 工事名称： |
| ④解体又は改造・補修着手年月日 | □　　年　　月　　日　□不明 | 延床面積 | m2 | 階数 | 階建 |
| ⑤解体等工事の種類 | □解体　□改造　□補修 （改造・改修の箇所；　　　　　　　　） |
| ⑥工事対象建築物等の新築時の着工年月日、又は、補修歴がある場合の補修に着工した年月日 | （新築）　　　　年　　月　　日　・　不明（改築）　　　　年　　月　　日　・　不明（改築箇所；　　　　　　　） |
| ⑦建築物等の概要 | □建築物（□耐火　□準耐火　□その他（　　　　　　　　　　　　　））（□木造　□ＲＣ造　□Ｓ造　□その他（　　　　　　　　　））□その他工作物 |
| ⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等 | 氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　（資格証の写しを添付すること） |
| 講習実施機関の名称（□一般　□特定　□一戸建て等　□その他（　　　　　　　　　　）） |
| ⑨調査を終了した年月日 | 年月　　日 |
| ⑩調査の方法 | □書面　□目視　□分析　□その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 　分析を行った箇所 |  |
| 　分析をした者の氏名及び所属機関や法人名 | 氏名：　　　　　　所属機関や法人名：（資格を有することを証明する書類を添付すること） |
| ⑪調査の結果 | ⑫特定建築材料の有無 | □石綿有又は石綿みなし有（詳細は別紙1のとおり）石綿みなしと判断した者（□事前調査者と同じ　□氏名（　　　　　　）□石綿無 |
| ⑬破壊なしで調査できない場所で、解体等作業開始時に未確認の箇所 |  |
| ⑭事前調査の掲示 | 設置予定年月日 | 年　　月　　日 |
| 設置場所 | 別紙　のとおり |
| ⑮作業の実施の届出の要否 | 大気汚染防止法第18条の17第1項（第2項）による届出　　□要　□不要労働安全衛生法第88条第3項による計画の届出　　　　　 　□要　□不要石綿障害予防規則第5条第1項の規定による作業実施の届出　□要　□不要 |

|  |  |
| --- | --- |
| 発注者へ説明の署名欄 | 下請業者へ説明の署名欄 |
| 元請業者からこの書面の説明を受けました。⑯発注者氏名（法人にあっては名称並びに説明を受けた者の職及び氏名）　**年　　月　　日** 　 　　 | 元請業者からこの書面の説明を受けました。⑰下請業者氏名（法人にあっては名称並びに説明を受けた者の職及び氏名）　**年　　月　　日** 　 　　 |

|  |
| --- |
| **事前調査結果の詳細** |
| 調査年月日 | 年　　月　　日 | 調査者 |  |
| 建物名 |  | 工事名 |  |
| 部位 | 設計図書・目視調査 | 分析調査 | 石綿の使用状況 |
| 建材名等 | 状況 | 調査方法 | 石綿含有 | 石綿含有 | 石綿種類（含有率） | 備考 | 建材の種類（レベル） | 使用面積 |
| 例天井 | 鉄骨梁 | 劣化 | □設計図書（　　　　　　）■目視（　　　　　　） | □有□無■不明□みなし | ■有□無 | クリソタイル（10％） |  | 吹付け石綿（レベル１） | 20m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |
|  |  |  | □設計図書（　　　　　　）□目視（　　　　　　） | □有□無□不明□みなし | □有□無 | （　％） |  | （レベル　） | m2 |

備考　１　設計図書の該当箇所、目視調査の内容、分析調査実施の際は採取箇所の図面及び分析結果など、石綿の使用・含有及び使用

面積算出の根拠となる資料を添付すること。

２　設計図書等の根拠資料の種類を括弧内に記載すること。

（a 石綿含有建材データベース（国土交通省・経済産業省）、b メーカーの証明書・ホームページ、ｃ JATI協会無石綿情報、

d その他（具体的に根拠資料を記載）、e 設計図書等無し）

３　目視による調査についてはその内容を括弧内に記載すること。

（A 外観、B 商品名の印字、C JIS番号　D その他（具体的に内容を記載））

別紙１

**特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| ①特定粉じん排出等作業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第７□１の項　建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び５の項を除く）□２の項　建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（５の項を除く）□３の項　建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（５の項を除く）□４の項　建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（１から３の項、事項を除く）□５の項　特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業□６の項　建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業 |
| ②特定粉じん排出等作業の実施の期間 | 自　 年 月 日　　　至　 年 月 日 |
| ③特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積 | １　吹付け石綿 （　　　　　　　　、　　 　 m2）２　石綿を含有する保温材 （　　　　　　　　、　　 　 m2）３　石綿を含有する耐火被覆材 （　　　　　　　　、　 　　 m2）４ 石綿を含有する断熱材 （　　　　　　　　、　 　 　m2）５　石綿を含有する仕上塗材 （　　　　　　　　、　 　 　m2）６　石綿を含有する成形板等 （　　　　　　　　、　 　 　m2）詳細は別紙　のとおり |
| ④特定粉じん排出等作業の方法 | □除去　□囲い込み　□封じ込め　□その他（　　　　　　　） |
| ⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 |  |
| ⑥特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況 | 別紙　のとおり（図面等） |
| ⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要 | 別紙　のとおり（工程表等） |
| ⑧作業の掲示 | 設置予定年月日 | 年 月 日 |
| 設置場所 | 別紙　のとおり |
| ⑨特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話番号　 |
| ⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話番号　 |